






(@PATIENTNAME) 様の入院診療計画書 説明日(/) この計画書は医師の指示のもと、看護師が確認しながら、説明させていただきます。子宮内容除去術 患者用クリニカルパス

	入院(/)					退院
	入院時	手術前	手術開始(:)	手術終了(:)	手術終了2時間後(:)	
達成目標	手術に向け、体と気持ちの準備が出来るようにします。					退院後の生活のイメージが出来るようにします。
処置	患者様確認の為にリストバンドを装着します。午前中に診察があり手術の前処置を行います。		自動血圧計などの必要なモニターを装着します。	自動血圧計など装着したモニターを外します。		夕方に診察があります。診察時に膣内のガーゼを医師が抜きます。
注射・点滴 おくすり	子宮の入り口を広げる処置の後に抗生剤を飲みます。痛みがあれば鎮痛薬を使うことが出来ます。	手術前に点滴を行います。 	手術前に抗生剤の点滴を行います。		点滴終了後、針を抜きます。	退院後から内服して頂く抗生剤・子宮収縮剤をお渡しします。 
入院中の 過ごし方の 観察	体温や血圧を測定します。腹痛、出血がないか確認します。			ベッド上で安静にします。腹痛や出血がないか確認します。	看護師が付き添い、一緒に歩きます。その後、病棟内を自由に歩けます。	
食事	朝起きてからは、食事をすることが出来ません。朝7時以降は、水分を摂ることが出来ません。	食べたり、飲んだり出来ません。 			水を飲んで吐き気がないか看護師が確認します。その後、制限はありません。	退院後の療養上の問題点と治療計画 ・発熱・腹痛の増強、出血の増加があれば、電話連絡して下さい。 ・感染を起こす危険性があるので、次回受診までは入浴や性交渉は控えて下さい。
排泄	トイレ	トイレ手術前に済ませます。		ベッド上での排泄となります。手術後最初のトイレは看護師が付き添います。	トイレ	
説明など	病棟内の案内や入院生活について説明します。医師より手術についての説明があります。その後、書類の確認を行います。看護師が手術前の説明を行います。 	手術用の服に着替えます。			手術用の服から着替えます。	次の受診日 <産科外来> 月 日() : ~ 医師 

* 治療計画は予定です。患者様の状態によって、予定が変更する事があります。不明な点がありましたら、お尋ね下さい。

備考()

大阪医科大学附属病院 H27年8月 作成

主治医 _____ 印

担当医

看護師長 西村美津子

担当看護師

その他医療従事者 _____

患者様サイン欄

ご家族サイン欄

(続柄: _____)